

Japan Region



Vol.11 No.3

April 1993.

目 次

Table of Contents

Vol.11/No.3 April 1993

日本リージョン会長メッセージ.....	Message from Japan Region President	1
増設委員会報告.....	Report of Extension Committee	3
教育促進委員会.....	Education Promotion Committee	3
ITC国際大会案内.....	Information of ITC Convention	4
事務局だより.....	From Japan Relation Office	5
特集：カウンスル覗き見.....	Little Known Facts about Councils	6
議事法Q&A.....	Q&A from Parliamentarian	10
リージョン・サロン.....	Region Saloon	11
あれこれ.....	Please read !	12
リージョン大会案内.....	From the Region Conference Coordinator	13
RMT・CMT.....	RMT・CMT	13
大会プログラム.....	Region Conference Program	14
プログラム・教育委員会より.....	From Program-Education Committee	15
リージョン派遣員への注意事項.....	Notice to Delegates to Region	15
大会準備委員会より.....	From Region Conference Committee	16



言うは易く、行うは難し

日本リージョン会長 星野 佐登

早春の気配を肌を感じ、私の大好きな季節、春の訪れを待ちこがれながらこの原稿を書いております。この文が、活字となって皆様のお目にふれるのは春たけなわ、各カウンシルのスピーチコンテスト出場者は胸をワクワクさせていらっしゃる頃でしょうか。

第11回日本リージョン年次大会への公式訪問者はイレーン ラ ルー国際会長と決まりました。ご夫妻で来日なさると連絡を頂いています。

イレーン ラ ルー会長は就任スピーチの中で繰り返し“変化を訴えたスピーチは変化を産みません。変化を訴えたスピーチを聞いても変化は産まれません。ロバート議事規則新改訂版に沿って変化についてディベートしても変化は産まれません。行動が変化を産むのです。”と目標達成に向けての行動計画を立て、実行することを強調されています。そして今期から報告書提出が年三回になり書式も簡単に書き込むだけになりましたし、来期からはITC会員申請書書式が変わります。私は、国際会長は力強い活動力に富んだ素晴らしい方と想像し、今期の日本リージョンの目標、事務処理の合理化のためにどのように行動したらよいか等、教えて頂きたいと思い、お会いできるのを楽しみにしております。どうぞ皆様もリージョン大会で国際会長がどんな素晴らしいスピーチを、そしてワークショップをしてくださるか楽しみにご参加ください。

大会の教育セッションのテーマは“ことば”です。“口からいざせば世間ぞや”何かで聞いたセリフですが“ことば”は一旦口から出ると一人歩きをし、他人を傷つけたら中々傷を癒す事は出来ません。プログラム実行委員会では、よりすぐれた意志の伝達の基本である“ことば”を取り上げ、いろいろな角度からプログラムを組みました。

“言うは易く、行うは難し”立派な目標を掲げながら、いざ実行となると、あれこれ考えすぎて身動きできなくなってしまうのです。皆様どんな事でも日本リージョンの未来の為に、よいアイデアがありましたら、どしどしお寄せください。皆で考え行動に移し、日本リージョンのよりよい明日をめざしましょう。

Easy to say, Hard to practice

Sato Hoshino, Japan Region President

I am writing this message, feeling the air of early spring around me and waiting impatiently for spring, my favorite season to come. By the time this message is printed, published and read by the members, spring must be at its height. I guess the contestants for the council speech contests are on tiptoe of excitement.

I am delighted to announce the caller for Japan Region 11th Annual Conference. It's Elaine La Rue, International President. I hear she will visit Japan with Clarence, her loving husband.

In her Installation Acceptance Speech, Elaine said, "Making a speech about change won't produce change; Listening to a speech about change won't produce change; and debating change in accordance with Robert's Rules of Order, Newly Revised won't produce change. ACTION PRODUCES CHANGE." She emphasizes that we should develop action plans to achieve our goals and put them into practice. As a proof of her words, regions will be required to report three rather than four times during the year. The format is revised much simpler. Application format for the annual statement of the club membership is also going to be revised next term. I imagine Elaine is a wonderful person with vitality. I am looking forward to seeing her, hoping that she would suggest what action we should take for the rationalization of our office management.

I hope you will join Japan Region Annual Conference, anticipating with excitement what wonderful speech and workshop she will present to us.

The theme of the training session at the conference is "words". As someone said, "What is said cannot be unsaid", words once uttered become uncontrollable, and once they hurt others' feelings, it is not easy to cure them.

Program-Education Committee takes up "words" which is the base of better communication. Programs are arranged from different angles.

"Easy to say, hard to practice". In our heads we set up fine goals. When we try to take action, however, we think this way and that way, and finally become unable even to move.

Members, if you have any good ideas for the future of Japan Region, they are always very welcome. Let's think together, take action together and create better tomorrow of our Japan Region.

お知らせ

- 今期から発足した特別委員会仮称「継続会員活動委員会」の正式名称が「教育促進委員会 Education Promotion Committee」と決まりました。クラブ・カウンスルから教育やワークショップ等指導の間合せがあり、委員会では目下、資料の整理など準備を進めています。(詳細はP. 3「教育促進委員会」の項をお読み下さい。)
- リージョン大会における表彰
 - 会員委員会関係
 - フルメンバークラブ
 - 20年継続会員
 - 各クラブ会長は1993年5月15日必着でリージョン会員委員長(第二副会長)まで報告してください。
- 増設委員会関係
 - 増設されたクラブが最多数のカウンスル
- 資格承認委員会関係
 - 1992年5月1日から1993年4月30日までに資格承認課程最多ポイントのクラブ
 - ライティングコンテスト 1位～3位
- スローガンの募集について(ITC役員会からの通信より)

ITCでは、出版物の上に、シンボルマークの近くにのせられ、すぐにITCがコミュニケーションとリーダーシップの訓練に於けるリーダーと確認出来るようなスローガンを探しています。あなたの“短くて、生き生きした”アイディアや提案をITC本部に送ってください。そのスローガンを提供した個人やクラブは役員会で選ばれ、エドモントンの大会で承認されます。

増設委員会

Extension Committee

増設活動を支えるひとびと

委員長 西尾 琉璃子

今期、日本リージョンでは、カウンスルNo.2、No.3、No.4、No.8でクラブ増設の活動が続けられております。皆様のお耳にクラブチャーターの嬉しいニュースが早く届くよう努力いたしておりますが、いま一步というところでしょうか。

それは、増設地が既製クラブから遠隔地にあつたり、全般的に有職者が増加しているのもメンバーとして勧誘しにくいということがあるためと思います。しかしこの現象は以後、日本リージョンが必ず当面し解決していかなければならない問題になると思います。増設のしごとは担当者の努力と忍耐が必要だけでなく、その他多くの方々の支援がなくてはできないことです。

カウンスルNo.8では、つくば、熊谷、横浜の3地区で増設活動を行なっています。

カウンスルNo.2では、四国松山での増設を手がけています。松山に関しては、ニュージーランド、ハーティアクラブのポーリン・マクドナルドさん(1990-1991会長)のこをお伝えしなくてはなりません。彼女は1991年7月ご主人の仕事の為来日され以後松山に在住されています。オークランドで開催されたITCコンベンションからの友人である神戸クラブの八日市屋さんを通じて、1992年5月日本リージョンの資料を入手され、まわりの方々にITCのことを説明し、以来会長役を引き受けて会合を続けてこられました。まだ14名ばかりのユニットですがクラブ設立を目標に頑張っておられます。来日間もないのにITCの種子を蒔き、その成長に力を注いでくださるポーリンさんはまさに増設活動を支えるお一人です。現在沖縄嘉手納空軍基地に働くマージョリ・マーティン(アメリカITC歴22年)からも沖縄の情報とともにクラブ設立をすすめる便りが到着し、増設活動のために来られる方々の食事とベットと車を引き受けると申し出て下さいました。どのように進展するかは兎も角、お気持ちは嬉しいことです。

私は、増設の過程でそこに様々なドラマが生まれるものだと言うことを痛感しております。そして、そのドラマを通じてメンバーの友情が深まり、また人間性も磨かれていくと思います。

どうぞ皆様、増設活動を支える人になってくださいませんか。

教育促進委員会

Education Promotion Committee
(EPC)

正式名称決定

委員長 新木 昌子

仮称「継続会員活動委員会」の正式名称が「教育促進委員会」と決まりました。委員会の方針も役員会の承認を得て、クラブ、カウンスルがこの委員会を利用する手続きもできました。今期始めの会報でもご紹介しましたが、委員会はクラブやカウンスルの要請をうけて教育および訓練の援助をし、諸問題の解決の研究機関の役割を果たします。

要請について：

1. 要請申込書に必要事項を記入して委員会に送る。
2. 委員長は要請に応じて適任者を派遣する。
3. 評価書の準備もあるので記入して委員長に送ってください。
4. 会員配布用資料代は依頼者負担とする。
5. 交通費は依頼者とりージョンの相互半額負担。

委員会は：

1. 要請に応じてワークショップを提供する。
2. 申し入れがあれば、その他の要請にも応ずる。
3. クラブ、カウンスルが遭遇した問題を研究し、その解決等の助言をする。
4. 関心のある会員達のために一日教育セッションを実施する。

ワークショップの課題の例：

1. コミュニケーション
2. 援助的コミュニケーション
3. 積極的傾聴法
4. プログラムの基礎
5. 感情移入
6. 委員会の機能
7. 役員会のあり方
8. ワードパワー(旧レクシコロジー)
9. リーダーシップ
10. 評価
11. 議事法
12. 会合の運営
13. スピーチの構成
14. 議事録の取り方

教育促進委員会はリージョン役員の指示により以上に限らずその他の役割も果たします。皆様のお役に立ちますようにと色々として研究しております。「豊かな心でよりよい明日を」のテーマを生かしてお互いの目標を達成するため協力いたします。

ITC国際大会のご案内

From International Relation Committee

国際交流委員会委員長 中村 祐子

カナダ・アルバータ州のエドモントンでITC国際大会が1993年7月17日から7月21日まで開かれます。エドモントンは大会にふさわしい魅力にあふれた町で、大会会場のコンベンション・センターも広大な素晴らしい建物です。またウエスト・エドモントン・モールには828店もある総合ショッピングセンターや遊園地もあります。特に7月は、100年前のゴールドラッシュの時代を偲んで、町中がお祭り気分になり、店は趣向を凝らし、人々も色とりどりの19世紀の衣裳を身につけ、華やかな雰囲気になります。

先にご案内しましたように国際交流委員会では、大会前に日本を7月12日に出発し、16日までバンクーバー、ヴィクトリア、カルガリー、バンフなどをまわる添乗員同行のツアーを計画しております。お気軽に参加されませんか。お申込みは5月15日までお待ちしております。世界のITCメンバーに会いにご一緒にまいりましょう。

申込先：〒565 大阪府吹田市藤白台2-13-8 Tel 06-831-2473 中村祐子

日 程 表

7月16日(金)	7月17日(土)	7月18日(日)	7月19日(月)	7月20日(火)	7月21日(水)
	登録 10:00am～6:45pm	登録 7:30am～7:00pm	登録 7:00pm～8:00pm	登録 7:00am～8:00am	ディビジョン副会長 リージョン役員 ミーティング 7:00am～8:00am
	トレーニングセッション 2:00pm～3:30pm	礼拝 8:00am～9:00am	ビジネス 候補者紹介 8:00am～10:30am	ビジネス 8:00am～10:30am	ビジネス 8:15am～10:45am
	派遣員説明 4:00pm～6:00pm	トレーニングセッション 9:15am～11:15am	トレーニングセッション 10:45am～12:00	リージョン会長を讃える ブランチ 11:00am～1:00pm	トレーニングセッション 11:00am～12:30pm
	開会 7:00pm～9:00pm	リージョン運営研修会 9:15am～11:45am	リージョン運営研修会 10:45am～12:00 4:15pm～5:30pm	総会 1:30pm～3:30pm	各委員長を讃える 昼食会 12:45pm～2:45pm
	歓迎会 9:15pm～11:00pm	ツアー 12:00～5:00pm	スピーチコンテスト 昼食会 12:30pm～1:45pm	自由時間	総会 3:00pm～4:30pm
登録 5:00pm～9:00pm		スピーチコンテスト予選 録音テープスピーチ コンテスト 7:30pm～9:30pm	スピーチコンテスト 決勝 2:00pm～4:00pm		リージョン運営研修会 3:00pm～4:30pm
			選挙 4:00pm～6:00pm レセプション 6:30pm～7:15pm		レセプション 6:00pm～7:00pm 役員就任式 晩餐会 7:00pm～9:00pm レセプション
			前会長を讃える 晩餐会 7:30pm～10:00pm		

出版委員長 石川 好子

日本リージョン委員会は、今期に入りましてから新版8種類、改訂版1種類、1992年度版会則6種類、再販9種類の計24種類を出版することが出来ました。翻訳委員会の方々に心よりお礼申し上げます。

今期の新版および改訂版をご紹介します。

新版

- ・ C 9 自分自身の目標を決める
しようと思う気持ちがあれば、成し遂げられる
目標達成するのはなかなか困難です。どのようにすれば成功するか…鍵はこの中にあるかも？
- ・ C 10 PREM(プレミアム)プロジェクトーその実行方法
PREMとはPRー広報、Eー増設、Mー会員の頭文字です。ITCの発展を願う皆様や広報、増設、会員委員会の皆様のお役に立つと思います。
- ・ C 11 基本を楽しく、日常のスピーチ場面
スピーカーの紹介、報告の仕方、賞や記念品の贈呈の時等、困った時によりアドバイスが得られるでしょう。
- ・ C 20 テストを受けるためのヒント
ITCの会員に関心があるのは資格認証のテストです。テスト前にどのように準備をしたらよいか、学生時代に戻ってもう一度勉強してみませんか。
- ・ C 61 食後のスピーチ
くつろいだ時のスピーチは楽しいものでなくてはなりません。「軽いタッチ」のスピーチの苦手な方の手助けになるでしょう。
- ・ C 62 説得するスピーチー納得させるスピーチ
準備、問題検討、解決法、具体的な練習法等、順を追って分かりやすく説明され、また、プログラムへの8つの応用例も含まれます。
- ・ C 63 予算ーその方法
予算をたてることの効用と、予算をたてる時の具体策、基本的なアイデアが載っています。
- ・ B 25 ITCクラブ増設方針および手順のマニュアル
クラブ増設に必要なノウハウと12の参考資料を共に解説してあります。

改訂版

- ・ B 15 オリエンテーションマニュアル
10年ぶりに全面改訂し、大きさもB5版にし、扱いやすくしました。新入会員のみならずITCの基本を再勉強したい方にお薦めします。

ハタチ
No.1 は20才

カウンスルNo.1 第1副会長 高田 朝子

カウンスルNo.1では20周年を記念して、歴代会長による座談会を開きました。菊池、小林元会長らは遠方にも拘らずかけつけて下さいました。高橋さんはあと1月半でご出産の身を押して出席され、会場はほのぼのと喜びに包まれました。

思い出が語られる中で、日本のITCの歴史ともいえる歩みが浮き彫りになりました。

ITC役員アイ ヨコタが来日されてカウンスル設立を呼びかけたのがきっかけでした。当時、日本には名古屋、阪神、神戸の3クラブのみで、総員76名。

見たこともない組織を作るのは、何もかもがまるで手さぐりのようだったと初代会長は述懐されます。

設立後は急カーブを描いてクラブが増え、発足9年目と17年目に分割を行うほどに成長しました。それには増設の費用をつくるためにバザーを開いたり、会長が全クラブを訪問したり様々の努力がされました。

昔、派遣員は各クラブ2名で、ビジネスの時は会長がピットリと後に付



添っていて、議事法もまだ殆んど会員に知られていませんでした。

カウンスル会報が初めて登場したのは1975年。頁数が少なく手作り風だったそうです。ワープロのない時代でした。この第一号を探してみたのですが、どなたもお持ちにならず、幻の会報となったようです。

大勢の方々の努力の積み重ねが今日のITCを築いたことを実感させる座談会でした。

特集
カウンスル
覗き見



考えることで、まったくうわの空でした。

大急ぎで編集スタッフたちと連絡を取り、企画を変更して別の記事と差替え最終的には事無きを得ましたが、ちょっと大変でした。

苦勞しただけあって、刷り上がったときの嬉しさはひとしおでした。

あら、大変！

カウンスルNo.2 編集者 佐々木 修子

ニューズレターにITC COMMUNICATORの記事を翻訳して連載しようということになり、その最初の稿を準備していた時のことです。R.M.Tで教えられた通り、重複を避けるために、既に出版されたコミュニケーターやリージョン誌、他カウンスルのニューズレターなどを手分けして調べ、重複がないことを確認し、またリージョンの編集者にも、こちらの編集計画を報告しておきました。その上で翻訳原稿をとり、編集を済ませて印刷に出し、ほっとして自クラブの例会に出席しました。受付で配布されたコミュニケーターを開いてみてびっくり、なんと私たちが計画していた翻訳記事がそこに出ているではありませんか。その日の例会は、事後処理の方法を



キッチリ、キッチリ、 ホンワカキッチリ…

カウンスルNo.3 編集者 白江 圭 類子

学究肌の関西クラブと、2名の男性会員を交えた個性派芦屋クラブが古株。最も新しいしらすぎクラブは絞りたてのフレッシュジュースの魅力が躍動し、これらの7クラブが実によく融合しているのがNo.3です。

8つのカウンスルの中で分割以前からの老舗的な歴史と存在感の重みを備えているカウンスルとも言えます。

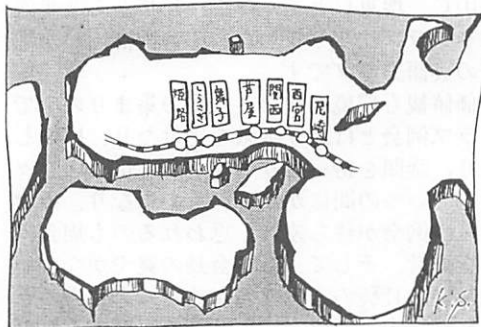
歴代会長はキッチリキッチリ会長、カッチキッチリ会長、ホンワカキッチリ会長と、信念と責任感に溢れたキッチリ会長が現会長まで12人。さすがと言われる所以です。

今期は会則もキッチリし、このカウンスルを鉄筋のような堅固さ、在来木造の捨て難さ、その上ツープイフォーの国際性も、とお金をかけずに更に住み心地よくするためのリフォームも忘れていません。

従って委員会はよく機能し益々活性化していますから“参加してよかった！”の充実した毎例会が展開されています。詳しくはニューズレターにシリーズで例会プログラムの報告を載せていますの

でござい読下さい。

歴史は古く頭脳は柔軟で新鮮なNo.3をどうぞぜひお訪ね下さいませよう、他カウンスルのお友達を心からお待ちしています。



特集

カウンスル

覗き見



り越えて、岡山—福山—広島—別府／大分で開催される例会に意欲的に参加し、交流を深めながら学びあっております。

一番すごいな！と思うことは、どんなプログラムが企画されてもものともせず挑戦し克服してそれを成功に導く熱意とパワーです。

ファッションショー、ディベート大会、ワークショップ、プログラムによるクラブアピールなどはその際たるものといえるでしょう。

昨年度スピーチコンテスト日本語の部、ライティングコンテスト、詩とノンフィクションの部でそれぞれ第一位を所属クラブメンバーが頂いたことは大きな誇りです。

輝いています！

カウンスルNo.4 第一副会長 中村 美奈子

岡山、広島、大分の3県にまたがり8クラブを擁するカウンスルNo.4は、花に例えると明るい陽の光を一身に集めて、力づよく咲く“ひまわり”。5年前に優雅で洗練されたNo.2から分割され、今は194名のメンバーが500kmの距離も時間も経済的な問題も歴史の差もの



今期はパワフルで、議事法にメッポウ明るい会長に大きな期待をかけて、ITCの“より深い理解”を目指しています。博多に目下増設活動中。会員のご紹介をお願いします。

No.5 いろいろ

カウンスルNo.5 編集者 西村 利子

カウンスルNo.5も大阪C、北大阪C、豊中C、南大阪C、城北C、梅田C、千里C、帝塚山C、堺東Cとチャーター15年から2年迄の9クラブになりました。その内梅田Cが唯一の英語クラブです。

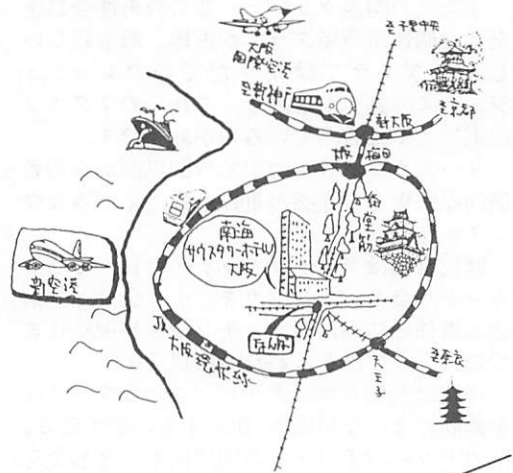
価値観も環境も異なる人達の集まりの中でクラブ例会とは違う刺激を受けたり、感激したり、疑問を持ったりしながらも忙しい日々の中でいつの間にか楽しいものになり、カウンスル例会が待ち遠しく思われるのも周到緻密な運営、そして、石本会長の寛やかな心と大輪の向日葵のような明るさによるものと思われます。カウンスル例会の出席率も良好でメンバーも生々と輝いています。

新しいクラブもホステスクラブとして活躍して頂く為に前期より引き続き会場委員会を特別に設け何かとお手伝いをし、お互いに勉強いたしております。

又、増設委員会も四国の徳島に新しいクラブを作ろうと懸命の努力をしています。

カウンスルNo.5の例会場は大阪の南、難波にある南海サウスタワーホテル大阪です。

どうぞ、おいでやす。



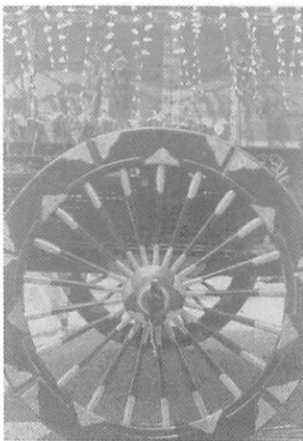
特集

カウンスル 覗き見



五周年目 八つの眼で展望

カウンスルNo.6 編集者 井上 丹規子



『京都』は『平安』の『都』。南に『奈良』。南西に『北摂』。若さの『サタデー』に東の『琵琶湖』。清流の『鴨川』を加え、8クラブそれぞれ個性の眼を持ち、寺内紗智子会長テーマ「視野をひろげて…」老眼鏡ならず望

遠レンズで遠くを、拡大鏡で足元をしっかりとみつめながら、会員216名の持てる力を結集し、リージョン大会のホステスカウンスルとして、成功に向け準備進行中です。

夢を持ちましょう ときめいて

まごころひびく 和話輪

清らかな流れに 機知 よかった探し

ほほえみをもって出発 会員による会員のクラブ

今期クラブテーマを綴っているうちに上記のような詩が出来ましたので、ご紹介させていただきます。No.6が見えてきませんか？京の初夏、みずみずしい季節の6月3日4日リージョン大会でお会いいたしましょう。



変身を求めて No.7へ!

カウンスルNo.7 編集者 瀧川 和子

色とりどりの花々よりも、もっと艶やかに美しく、個性豊かに咲き揃い春を謳歌しているカウンスルNo.7は、J R山陰線で東西150km余、1年生から12年生までと幅広く鳥取・米子・松江・倉吉・境・米子マNDER・出雲・とっとり砂丘の8クラブからなっています。

ホステスクラブ所在地のホテルで行う年4回の例会は、風光明媚な自然に恵まれて小旅行の気分を味わいながら会員相互の親睦を深める場ともなっています。

例会場には、近くの山野に自生する草花が見事に飾られたり、時にはご主人様の協力で竹藪の竹が卓上の花生けにしつらえられたり望外の楽しみを味わうこともしばしばです。

優しい笑顔が素敵なお久保英子会長の温かさにつつまれて、変身を求めて自己啓発に励みながら、よりよく充実し、はつらつと美しく華麗に年齢を重ねていらっしゃる素敵な先輩がたくさんいらっしゃるのもNo.7ならではの誇らしく思っています。



特集

カウンスル

覗き見



若さとエネルギー

カウンスルNo.8 編集者 曾根 悦子

八 郎「No.8は一番若いカウンスルなんだろう。どんな特長があるの。」

八重子「そうね、エネルギーがあって質実剛健。男性会員数の一番多いカウンスルよ。(6名)」



八 郎「じゃ、ほく入ってもいいんだね。」

八重子「もちろん歓迎。それから日曜日に例会を

するサンデークラブと夜例会をする葦崎クラブがあるの。つまりこの二つのクラブは殆どの会員が有職者というわけ。他のカウンスルにも少しあるけど、これはNo.8の特長の一つだと思うわ。」

八 郎「じゃ、忙しい人も頑張っているカウンスルなんだね。それから英語クラブが多いとか言っていたね。」

八重子「そうそう、8クラブ中半分の4クラブが英語クラブなの。」

八 郎「カウンスルにとってどんな意味があるの。」

八重子「カウンスル例会は日本語でやっているんだけど、英語クラブからは英語のプログラムをという要望があって、例会とは別に英語のワークショップをやったり、ニューズレターの英語訳を出したりしているわ。」

八 郎「No.8の特長は若さ、エネルギー、男性会員、有職者、英語クラブってとこだね。」

議会法規役員 常田 道子

Q1) リージョン大会の審議で表決のとき、賛成、反対の数を一々数えませんでした、数えなくてもよいのでしょうか。

A1) 議長は、明らかに採択の為に必要な数(過半数、2/3)があると認められる場合「賛成多数(あるいは賛成2/3)と認め、「…」という動議(あるいは会則修正案)は採択(可決)されました。」と述べます。もし、賛否半ばすると思われる時は、「議長は判断がつきません。再度採決を行います。賛成の方起立してください。ページが数を数えます。(あるいは番号を言ってから座ってください)反対の方起立してください(以下同じ)。議長はページの報告した数を発表します。この票数は議事録に記載します。(ITC議事法マニュアルP. 22・ロバート議事規則P. 34~39)

会員(派遣員)は票数に疑問を持った場合「表決確認」と声をかけ、再表決を要求できます。(ITC議事法マニュアルP. 50)

いずれの場合も議長は採決に疑問のないように計らわねばなりません。

Q2) クラブやカウンスルの例会で、上部レベルの役職についている自クラブ・自カウンスルのメンバーを紹介すべきでしょうか。

A2) 上部レベルで役職についているメンバーは、その例会で公式任務を帯びていない限り格付けはありませんが、来賓が出席している会合では紹介をされるべきである(マスターマニュアルP. 156)とあります。また新しいメンバーやゲストに知って貰うため表されるべきである(儀典と礼儀マニュアルP. 7~15)これらのマニュアルを参考として役職に対する敬意は、会合の種類・規模などにより配慮されるとよいと思います。

来賓・ゲストの紹介が全部終わった後、会長が上部レベルで活躍されているメンバーとして紹介しているカウンスルもあります。これなどは中々すっきりした方法ではないでしょうか。また紹介される会員は、たとえ席順や紹介順が違っていてもそれを口にすべきではありません。

Q3) ゲストスピーカーや来賓が中途退席されるとき、会長が見送らないのは失礼ではないでしょうか。

A3) 勿論、来賓への礼は尽くさねばなりません、閉会を宣言するまでは会合は会長の責任の下に進行します。会長は席を離れてはいけません。ホステスか担当役員がお見送りをします。

リージョン・サロン

編集室ご一同様へ

本日クラブ例会にてリージョン会報第2号が配られ、楽しく拝見いたしました。最後の頁に原稿用紙をつけるというアイデアはおもしろいですね。たくさん返信が来ることを皆様にかわってお祈りします。何といっても一番楽しかったのは、役員の年賀状です。それから19頁のリージョンサロンの中の「リージョンへ捧げる3ヶ条」。これはキラリと光って魅力的ですね。

又、編集後記は皆様の気持が手に取るように分りまして、全部共感です。その他は正直言ひまして、ありきたりで「ああ、その他は正直言ひまして、ありきたりで「ああ、又同じような記事だな」という印象。積極的に読む気がしません。(もちろん、お立場は分りますが…)

こちららも、これから3号の編集で忙しくなりま
す。お互いにかん張りましょう。
千葉クラブ E・S



今期、五人衆の会報が東から届けられ毎回数か異なったニュアンスを楽しんでいます。本の重要部分の編集後記、ゴマメの歯ざりにお答えしようとして一筆執りました。ニューレターや各クラブ記念誌、リージョン会報を手にする度に完成迄の原稿構成、レイアウト、カット、アイデアセンスに活かされる苦勞熱意協力を紙面から感じます。リージョン誌の目的が報告で活動を伝えるだけに限られた紙面に知恵をしばられることでしょうか。世界のITCの情報クラブ活動に役立つ知識を提供されサロンが賑やかになることを願っています。リージョン会報1号から42冊色どり毎の歩みを思い、私の愛読誌として本棚の一部を占めています。編集に携われた方がその経験を活かして句集を出版されたり、私も亦主人の追悼録を出版し多くの方々に捧げることが出来ました。これもITCの訓練のおかげと感謝しています。どうぞ今後とも辞書を片手に文字に親しみ、3つのSで五人衆のご活躍を期待しております。

阪神クラブ E・K

編集後記まですっきり読ませていただきました。今回のみではありません。毎回、これだけはきっちり読んでしまいます。何故でしょう。全てが自分に関係のあることだからです。そして経験こそありませんが、いつも編集の方々のご苦勞というか、毎号何処かに一と工夫あります様子を感じまして、発行を楽しみに待っております。心から感謝を申し上げております。今までは、その気持ちを伝える方法がなかったという事でしょうか。

この度はこうして行き届いたご用意をしていただきましたので思わずペンをとりました。ほんとうにご苦勞さまでございます。そしてほんとうにありがとうございました。「無関心」と悲しいことばはどうぞ心の奥深くへしまってくださいませよう、最後までがんばってくださいね。

大阪クラブ C・C

会報第2号拝受いたしました。有難うございました。「読まれる会報」を目指しての五人衆の心意気をびんびんと感じました。ご苦勞様でございました。

真つ先に「役員からおめでとう」を拝見いたしました。息抜きのページとして楽しい企画だったのではないのでしょうか。より一層会報に親しみをもって頂けた事と存じます。この寄稿用紙もちょっと投稿してみたくなるようなgood ideaだと思います。

「5人寄れば釈迦の知恵」(?)第3号 第4号が楽しみに待たれます。

編集後記、身に沁みて拝読いたしました。P. 4 基金 無事焼却は償却の誤字ではないでしょうか。*

ちょっとこの用紙を使用したくなって感想を思いつくまま書かせて頂きました。多数の投稿がありますよう祈っております。

葵クラブ M・K

※(編集より;原文はburnとなっており、「Light the Flame」で燃やしてしまうことを強調したのです。一種の語呂合せです。)



あれこれ

Please read !

ITC本部から

間もなく変わります

次年度のITC会員申請書が変わります。まず最初に今までの5枚つづりのカーボン式用紙は廃止になります。クラブ会員年次申請書を1枚、新入会員申請書も1枚のみ、それに住所変更・移籍・削除などの報告書も1枚のみが各クラブに配布されます。これは合理化して節約するためです。本部にはこれらの申請書のいずれかを1枚送ればよいのですが、他のレベルに送る必要があればコピーなさって下さい。書式の体裁が一新されて統計事項も記入しやすくなりました。

これらの申請用紙は1993年4月のオールクラブメーリングで本部から送られます。皆様のよりよき未来のための改善策を今後も逐一お知らせ致します。

☆役員名簿の変更のお願い

1. 梅田クラブ 会長 住所変更
十河 尚子 宝塚市梅野町3-10 パレプラン宝塚102号
(0797)-86-5403
2. カウンسلNo.1 刈谷クラブ役員変更
書記 石井ひとみ → 関口信子
3. カウンسلNo.2 阪神クラブ役員変更
カウンシル派遣員 中野誠子 → 井上保子
4. カウンسلNo.7 とっとり砂丘クラブ役員変更
書記 尾崎 翠 → 氷見和子

リージョン会報 Vol.11 No.2

P 4 資料認証→資格認証

P 10 最下行 b…会則や常規を→会則や常規の変更を

P 11 ITC会則 5行目 C項；「ITC一般基金」→「ITC教育マニュアル」
「ITC通常会計」→「ITCマスターマニュアル」

P 12 上から3行目 ④…前年度→過年度

P 12 下から17行目 Standard Region Bylaws* 1→1 (アンダーライン加える)

第11回リージョン大会御案内

「京都」 1993年6月3日～4日

大会準備委員長 小谷 貞子



第11回リージョン大会が近づいて参りました。皆様は大会への登録はもうお済ませくださいましたか？

この大会は魅力あるプログラム、スマートで行き届いたプログラム進行に加えて、心やさしく働き者揃いのカウンセルNo.6の全メンバーが笑顔で皆様をお待ちして居ります。これは見逃してしまうにはあまりにも惜しい大会だと思いませんか？今からでも遅くありません。クラブ会計の御協力を得て5月15日迄は追加登録ができることになっています。

今年は大会の簡素化、省力化を目標の1つにして居りますので、私共ホステスカウンシルのメンバーも少しは余裕をもって皆様との交流を深め大会にも入れて頂けますかと、少し興奮しながらもその日を心待ちにして居ります。6月3日、京都は初夏の陽が緑を輝かせている事でしょう。お会いできますのを心から楽しみにしております。



RMT・CMT

日本リージョン次期会長 伊庭 文子

リージョン大会開会の前日(6月2日)にRMT(リージョン・マネージメント・トレーニング)、CMT(カウンセル・マネージメント・トレーニング)が行われます。対象は；

☆RMT=次期リージョン選出役員(候補者)、任命役員

☆CMT=カウンセル次期選出役員、任命役員、

☆RMT・CMT共今回も常任委員会=次期資格認証・会計監査、予算・財務、会則・決議、増設・広報、スピーチコンテスト各委員長。

ITCは総てのレベルの役員、委員会の研修に力を入れていますが、RMTは最低4時間、CMTは8時間(年間)行い、80%の出席率が義務づけられています。これはリーダーシップとマネージメント技術を向上させる機会を与えるものとして、正にITCの目的にかなうものです。一年交代という任務期間である丈に、ITCの組織や知識の認識、効果的運営法、正しい伝達等を習得しておくことは、大切です。各部所の前任者より活動内容や提言が得られますが、これは新しい任期を前にしての一種の不安や疑問、そして未知に挑戦しようとする緊張をときほぐし、力づけるものとなるでしょう。すばらしいリーダーでいらっしゃるラール国際会長がご出席下さる予定です。親しくお話しされる機会をおもち下さい。そして新旧当事者相互の意見や情報の交換と、年一回の友好の好機会ともして頂くことを望んでおります。ご出席を心よりお待ちしております。

第11回日本リージョン大会プログラム

Japan Region 11th Annual Conference Program

京都グランドホテル
Kyoto Grand Hotel

6月2日(水) June 2 (Wed.)

9:45~10:00	リージョン運営研修会受付	Region Management Training Registration
10:00~12:00	リージョン運営研修会	Region Management Training
11:45~12:15	カウンスル運営研修会受付	Council Management Training Registration
12:15~13:00	昼食	Lunch
13:00~16:00	カウンスル運営研修会	Council Management Training
16:15~18:15	リージョン運営研修会	Region Management Training

6月3日(木) June 3 (Thu.)

8:30~9:45	登録受付	Registration
9:00~9:45	派遣員への説明	Briefing for Delegates
10:00~	開会式	Opening Ceremony
10:40~	ビジネス ITCインフォメーション	Business Registration
12:00~	昼食 選挙(派遣員のみ)	Lunch Election (Delegates only)
13:00~14:30	スピーチコンテスト(英語)	Speech Contest (English)
~14:40	選挙結果発表	Election Report
15:00~16:30	教育セッション A) 外部講師 1部門 B) 会員リーダー 4部門	Training Session A) 1 Lecture (Guest) B) 4 Workshops (Members)
17:00~17:20	晩餐会 受付	Banquet Registration
17:30~	晩餐会 舞楽、交代式	Banquet <i>Bugaku</i> , Installation
~20:15		

6月4日(金) June 4 (Fri.)

9:00~9:25	登録受付	Registration
9:30~10:20	ビジネス	Business
10:50~12:20	教育セッション C) 外部講師 2部門 D) 会員リーダー 4部門	Training Session C) 2 Lecture (Guest) D) 4 Workshops (Members)
	昼食	Lunch
14:00~15:50	スピーチコンテスト(日本語)	Speech Contest (Japanese)
15:50~	報告、表彰 クロージングソート	Announcements, Awards Closing Thought
16:30	閉会	Adjournment

※大会プログラムの時間に変更があります。ご注意ください。

第一副会長 今井 千代子

イレーン ラー ルーITC国際会長のセッション内容をお知らせいたします。でき得る限り出席者と関わりを持ちたいとおっしゃいます。お楽しみにご参加ください。

B-1	講演とQ&A	“本当に必要でしょうか” イレーン ラー ルー ITC国際会長	ー運営を簡素化し、時間や資質をもっと効果的に利用する方法の一考察ー 本部役員会のITC機構変更の提案理由を理論的根拠に基づいて説明する。また全レベルでの合理化アイデアの話し合いを持つ。
B-1	Lecture with Q&A	“Is It Really Necessary?” Elaine La Rue ITC International President	A Look at ways to simplify operations so that our time, talent and other resources are used more effectively. Explanation of the ITC Board of Directors rationale for proposing the ITC structure change. Exchange of ideas for simplifying operations at all levels.
D-4	ディスカッション	「未来を創造する」 モデレーター 三宮晶子	1. 会員の目から見たリージョン 2. 質の高いクラブと増設 3. 日本に於けるITCの社会性 4. 将来への展望



リージョン派遣員への注意事項

派遣員資格確認委員長 武田 綾子

新しいスタートが其処此処に見られる希望の春がやってまいりました。皆様にはお元気で御活躍の事とお喜び申し上げます。

扱、日本リージョン第十一回大会もあと一ヶ月あまりとなりました。そこでリージョン派遣員の皆様に当日の注意事項を、お知らせ致します。どうぞ充分に御理解いただきまして、当日の手続きがスムーズに完了いたしますよう御協力の程お願い申し上げます。

I. 当日持参するもの

1. 委任状書式の下半分。貴クラブの納めた会費(ITC・リージョン・カウンスルを記入する。)
2. 「日本リージョン会則」と修正案。

II. 当日の手続き

1. 大会第一日(6月3日)8:15~8:45、派遣員説明室(2F・愛宕の間)前ロビーで資格確認。委任状の下半分を提出、確認を受け登録し、署名、クラブ会員数を記入すること。
2. 大会第二日(6月4日)8:15~8:25。(2F・愛宕の間)前ロビーで出席の確認を受けること。
3. 二日目に代理人と交代する時は必ず申し出ること。代理人は一日目の説明会に出席し説明を受けること。

III. リージョン会則をよく読み、修正案が出されている場合は、各自、クラブの意見をしっかり持って出席すること。議事法をよく理解して議事の進行に協力すること。

以上よろしくお願ひ致します。会場で皆様にお目にかかれるのを楽しみにしています。



宿泊委員長 長尾 悦子

京都グランドホテルの宿泊は4月30日迄は私共が申込を受け付けます。それ以後の変更は直接ホテルに交渉して下さい。タワーホテルへお申込みになる方は、必ず「ITCの〇〇です。」と言ってください。



名札、リボン委員長 下西 陽子

前年度にひきつづき皆様がクラブ例会でご使用の名札とITCピンを各自ご持参ください。役職名のリボンは用意して当日キット袋に入れてお渡しいたします。スマートで美しい名札、リボンを作る努力をしております。晩餐会にもピン、名札、リボンを忘れずにおつけください。



儀典委員長 常田 道子

昨年からの役職への敬意は晩餐会のみとして、他の座席指定は役割担当者とプログラム参加者に限定しております。厳しいタイムスケジュールの中で、スムーズな進行のために必要な最小限の指定ですが、座席案内状は143通になりました。今大会準備委員会は小さい労力で大きな効果をあげるよう努力しております。お役目のない時間には自由席で日ごろ会えない地域のメンバーとの交流をお楽しみください。



ホスピタリティ(本部室)委員長 葛野 夏子

大会期間中ホスピタリティセンターは「堀川の間」を会員皆様の連絡、休憩、打合せの場として用意しております。簡単な事務用品、家庭薬、裁縫用具、アイロン、お茶等を常備しておりますのでご利用ください。但し貴重品のお預かりは出来ませんのでホテルにお預けください。なお、晩餐会、スピーチコンテストの時間は連絡先を明記してクローズすることがありますので御協力ください。「和顔愛語」のあふれる部屋でありたいと思っています。なお晩餐会前のお着替えには、3階受付前の婦人着替室を御利用ください。



インフォメーション委員長 金原 主枝

インフォメーションデスクを2階エスカレーター前に設置いたしております。メッセージの受け付け、呼び出し、忘れ物などのご利用を伺います。ご利用ください。



物品販売委員長 小川 晶子

大会のため少しでもお役に立てばと計画いたしました予約販売の品々は沢山お申し込みいただき、皆様の御協力に感謝いたします。4月には品物をお届けできる予定です。大会に於いても京都らしい品々を販売するよう計画しています。(6月4日のみ)京菓子、京漬物、和紙製品、パンなどお土産にお喜びいただける物を揃えますのでどうぞお買い上げください。

エンターティメント委員長 藤原 文子

晩餐会でのエンターティメントは、開催地である京都にふさわしいものと、関係委員長らと相談の結果舞楽にきまりました。

平安神宮から^{れいじん}伶人(楽人)5名と舞人1名が出演くださることになり^{げんじようらく}環城楽を舞います。これは雅楽の中の古典の曲で、中国の西方に住む蛮人が蛇を見つけて喜ぶというわかりやすくおめでたい曲です。京の雅びな夕を味わって頂きたいと思ひます。

「沿革史」の訂正

日本リージョン10周年沿革史31頁「ITC役員・委員としての活躍」の項目に
1983年 Endowment Fund 伊庭文子を付加。

編集後記

- ♡寒さが身に沁みる頃の、第3号一回目の編集会議は何やら嬉しい
気持。会報づくりも折返し地点に来た安堵感か？それとも1号2
号の経験から来る余裕か？いずれにしてもあと半分!!やりましょ
う。
- 「来たの?」「え、来ましたよ」第2号最終ページの水色のとじ
込み原稿用紙：ミニレターにびっしり書いて下さったお便りが4
通も。紙面を通してコミュニケーションが楽しくなりました。モ
リモリ元気が出ました。と云っては少しオーバーかしら。ミニレ
ター、引き続きお待ちしております。
 - ♣リージョン大会が近づきました。日本のITCファミリーが一堂に
会するこの唯一の機会に、会員同志もっと深く交わるように各
カOUNSルの秘話、自慢話など普段見られない横顔をご紹介した
「特集：カOUNSル覗き見」。晩餐会のテーブルで賑やかに会話が
はずみますように。
 - ◇会報第3号の校正が進む中、桜開花の便りが全国から次々に届き
季節はまさに春。世界に目を向けますと、ロシアではエリツィン
大統領が苦境に立ち、フランスでは保守派の圧倒的勝利を報じ、
ボスニアヘルツェゴビアでは相変わらず悲惨な紛争が続いていま
す。地球に生きるものすべてに平和で穏やかな笑顔が蘇るために
私たちは今何をすればいいのでしょうか。
 - カラーページへの原稿からは、関係者が大会に向けて日を追って
緊張感を高めながら努力してくださっている様子が伝わってまい
ります。校正をする目にも思わず力が入り、6月の楽しい大会を
夢み大会の成功を念じる思いです。

リージョン会報編集室 関 稔子(東京)
遠藤万寿美(青山)
小林 令(東京)
松下 丞人(〃)
大屋 奈々(〃)

1993年4月20日発行
発行：ITC日本リージョン
印刷：株式会社山下印刷

*Make a Better Tomorrow
with an Open Mind.*

Create the Future